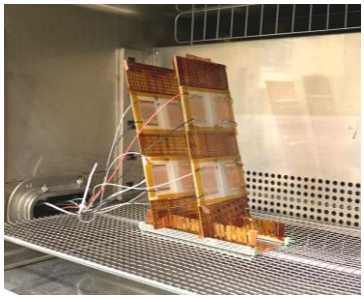
マイグレーション試験/耐 CAF 性試験

マイグレーション試験(高温高湿バイアス試験)は、プリント配線板に対し、高温高湿環境下で連続的な電圧印加を行い、絶縁材料の劣化やそれに伴うイオンマイグレーション現象の発生を確認することで、絶縁信頼性の評価を行います。昨今の電気自動車や自動運転システムの開発の普及に伴い配線のファインパターン化が進み、マイグレーションに関して厳しい品質基準が要求されています。
耐CAF性試験は、基板内のガラス繊維などに沿って発生するCAF(Conductive Anodic Filaments)と呼ばれる現象の発生確認を行います。特に多層基板のスルーホール間でみられる現象で、基板の多層化、複雑化、配線の高密度化などに伴い、近年では耐CAF性試験の要求が増えています。
ケミトックスでは、JPCA-ET01~07、JIS Z3197、IPC-TM-650、JEITA ED-4701をはじめとする各種規格に対応しています。

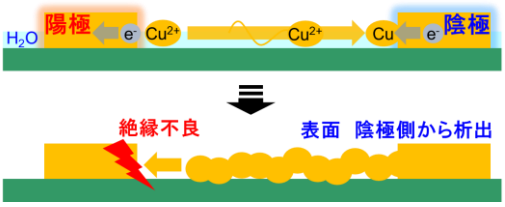


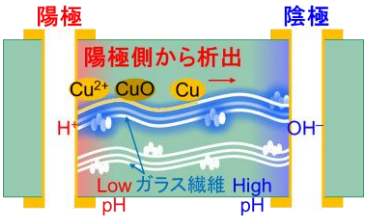
国内最大級の ch 保有数

ケミトックスでは、**最大 3,000 V** まで電圧印加可能なマイグレーションテスタを保有しております。マイグレーションテスタは、微小電流の測定が常時可能で、絶縁劣化挙動も詳細にモニタすることができます。弊社の保有 ch 数は **600ch 以上**と国内でもトップクラスの試験能力を有しております。試験目的に合わせて幅広い印加電圧を選択可能で、同時に多数のサンプルで試験実施できます。

ケミトックス所有マイグレーションテスタ ch 数

印加電圧範囲	3~100 V	3~250 V	3~1,000 V	1,000~3,000 V
保有 ch 数	**64ch**	**448ch**	**160ch**	**8ch**





マイグレーション(左)、CAF(右)発生イメージ

新規恒温恒湿槽を導入

この度、新たに3槽恒温恒湿槽を導入いたしました。マイグレーション試験では、試験目的に応じて様々な温湿度環境での測定が要求されるため、高精度な恒温恒湿槽の使用が必須となります。新たに設備増強を行うことにより、お待たせすることなく試験実施することが可能です。

恒温恒湿槽
【仕様】
内寸法:
W500×H350×D350 mm
温度:-40~100℃
湿度:20~98%RH

お問い合わせ先

Chemitox
株式会社ケミトックス
〒145-0064 東京都大田区上池台 1-14-18 東京本社第 1 ビル
TEL:03-3727-7111 FAX:03-3728-1710
担当:須藤 正喜 Email: ma-sudo@chemitox.co.jp
近藤 紘昌 Email: hi-kondo@chemitox.co.jp